

## 令和6年第6回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和6年6月12日 午後1時30分
- 2 閉会 令和6年6月12日 午後2時24分
- 3 会議に出席した委員  
伊藤正徳教育長、田中早苗教育長職務代理者、太田孝雄、金田真也委員  
高崎佐智江委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員  
教育部長 増田直道  
教育総務課長 川口 崇  
学校教育課長 峠 尚良  
生涯学習課長 山田達也  
スポーツ課長 鈴木雅也  
文化財課長 天野敏規  
図書館長 是住久美子  
教育総務課長補佐兼係長 木村真一

### 議事日程

別紙のとおり

## 田原市教育委員会第6回定例会議事日程

日 時 令和6年6月12日（水）

午後1時30分

場 所 市役所北庁舎3階 302会議室

### 1 会議録署名者の指名

### 2 教育長報告事項

### 3 議題

（1）令和6年度一般会計教育費補正予算について

### 4 報告事項

（1）教育委員連絡報告事項

（2）田原市学校教育ICT化推進計画について

（3）「田原市学校運営協議会運営の手引き」及び「田原市地域学校協働活動推進員運営の手引き」について

### 5 その他

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育長 | <p>開 会 午後 1 時 30 分</p> <p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日は、何かとご多用のところご出席くださりまして誠にありがとうございます。</p> <p>ただいまの出席者は 5 名であります。定足数に達しておりますので、令和 6 年田原市教育委員会第 6 回定例会はこれにて成立いたします。</p> <p>これより開会をいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 教育長 | <p>それでは、まず会議規則第 13 条第 2 項の規定によって、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回の署名者として、田中委員と太田委員のご両名を指名させていただきますので、よろしくお願いをいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 教育長 | <p>それでは、議題に先立って教育長報告を私からさせていただきます。</p> <p>1 ページ裏にある教育長報告をご覧ください。前回の第 5 回定例会の後、そのような行事に出席または、関わらせていただきました。その中で抜粋で幾つか説明をしたいと思います。5 月 22 日、三河教育研究会の総会、教育講演会というのが蒲郡市民会館でありました。その講演の講師が絵本作家で中川ひろたか氏という方なのですが、初め絵本作家と聞いてこの人がピンとこなかったのですが、この人は同時にシンガーソングライターをやっております、どんな歌をつくったのか一番有名なのは、ご本人が言うには、「世界中の子どもたちがたたたーん・・・」あれをつくったのがこの人なのだそうです。ですので、はっきり言うとその世界では絵本作家よりもシンガーソングライターのほうで有名で、それでこの人はいろいろな子どもを見たかったし、子どもに関わりたかったということで、保育士さんの資格を取りに行ったんだそうです。だけどその当時はまだ、男性の保母さんというのが認識されていなかった、最初は事務員から入った。それでやがて、男女共同参画というような世の中になって、初めて日本で最初の男性の保母さんになったと胸を張っておりましたが、そういう方でした。</p> <p>それから、5 月 23 日に東三河の第 1 回市町村教育委員会の教育長会議が行われて、ここではなかなか盛りだくさんだったのですが、まず第一に今回、この土曜日に教員採用試験の一次試験が行われますが、その募集状況等の説明がありました。今年から、去年よりも 1 か月前倒しで試験に入るんですけれども、ではその中身はどうだったかというと、簡潔に言えば前年と変わらない、あるいは下手すると応募人員</p> |

が下がったという、そんな形になります。正式には、教職員課のホームページに出ているのですが、小学校は710人の定員に対して、1,836人の応募で2.6倍の倍率であったと。去年は、1,910人が応募し、2.4倍だったので、なんだ上がったじゃないかと思われがちですが、実は定員が下がっている、去年は800人だったけれど、今年は小学校は710人しか採らない。だから、見かけで上がっているんだけど実際は下がっているという、このようなところでした。

それから中学校は、430人の定員に対して1,479人の応募があつて、3.4倍、去年が1,590人の4.3倍だったので、ここは、いきなり下がったと思われがちですが、実はこれ定員が去年が370人から430人に増えましたので、それで結局このように倍率が下がったと思われます。です、数字のマジックなんですけれども、1か月前倒しをして、事務局を非常に困惑させながらこれに入つたのですが、やはり少なくとも教員になりたい子は、やはり必ずなっていくと、なので無理して1か月前倒しする必要はないんじゃないかなというのが大方の考えではなかったかなと思います。ちなみに、これとは全く別枠で、今年から3年生も教員採用試験の一次試験を受けることができました。小中学校に関しては、小学校が537人、中学校が347人の3年生の受験者がありましたので、この中でどれだけの合格者が出るか分かりませんが、ここで合格しなくてもまた来年受けられるので、この子たちはきっと受けてくれるから、こちらとしては特に田原市の子が教員として入ってきてくれるといいなという淡い期待を持っております。

というところで、2つ目ですけれども、今もほとんど夏日に近づいてまいりましたが、本当にこれから夏に向けて熱中症が非常に心配される時期になりました。県教委の保健体育課からは、熱中症の予防に係るガイドラインというものが出されて、これだけはしっかり覚えてくださいよ、そういう指示が学校に対して出ました。これは自分も来週行われる校長会で改めて確認をしようと思うのですけれども、いわゆる暑さ指数と呼ばれるWBGT、これが33以上のところは活動をもう中止しなさい。はっきり言って外ではなくて、中に入りなさい。それからこれは、昔から当たり前だろうなと思ったのだけれども、WBGTは計器によって図るんですけれども、それを図るところは必ずその活動する場所ですよ。間違っても職員室の前だとかそんなので測って、それだけないから大丈夫だとか、そんな安易なことはやめてくださいねと、そのように基本的にここで確認がされました。

また、今WBGTは33以上が基本的に熱中症警戒アラートにかかってくるわけですけど、今、これよりももう1ランク上の熱中症特別警戒アラートというのが環境省のホームページには出てきました。これは何かというと、WBGTが35以上になったらもはや危険ということ

で、学校においては何かしなければならぬと思うんだけど、何をするのかというと、学校内であつたらもう当然外ではなくて、冷房のかかる教室に置くということなんですけれども、それ以前に登下校をどうするかというのが多分非常に問題になる。だからこれについては校長会で諮りながら対応を考えていきたいなと、そういうふうに思います。

それから5月25日、第19回の田原市の陸上競技選手権大会が白谷で行われました。これは今までの小中の大会と、それから大人の大会を完全に今回いわゆる一緒にして、学校ごとではなくていわゆるクラブチームで基本的に、あるいは個人で参加するというそういう形になりました。最終的に359人が登録をして、非常に盛り上がった大会になったのではないかなと思います。ただやっぱり今までみたいに学校対抗ではないところだから、もちろん小さい学校も参加をしているのですけれども、それでは小さい学校が参加するためにはどうしたらいいのかな、参加してもらえる方法というのは、今後、スポーツ協会でもた策を練るということでしたので、よろしくお願いします。

それから5月26日に第62回の田原の凧祭りというのが行われて、市長が審判長で非常に張り切ってやっており、盛り上がっていました。ここで特に今までの凧というと割とお年寄りというイメージだったのですが、凧の学校のいわゆる中学生、高校生、このあたりが非常に頑張って3位に入ってきましたので、会長も非常に喜んでおりました。

それから6月2日、田原を美しく推進デーは、自分は渥美資源化センターであいさつをした後、すぐ地元に戻って作業をやったんですけど、土砂降りにあいまして大変なことになりまして、あの後大変資源化センターで分別作業をした人には申し訳なく思っています。

それから6月4日、田原南部小学校の学校訪問、いよいよここから学校訪問が始まりました。教育委員さんの皆さんにもまた、何校かお願いすることになっておりますので、よろしくお願いします。

それから6月4日から海外交流に関わるホストファミリー、それが動き出しました。今回、学校教育課ではなくて広報秘書課のほうがこの対応に当たって、こちらの思い以上にホストファミリーに応募してくれたそういうふうな盛り上がりを見せたので広報秘書課は喜んでおりました。実際、ここで今回、プリンス頓市とギブソン郡からやってきましたけれども、やってきたのは高校生だったんですけれども、全部の高校ではなかなか受け入れられないので、中学校にも分かれて行ったみたいですけど、中学校でもそれから高校でも特に福江高校が楽しかったというような話を聞きましたけれども、いい生活を送れたのではないかな、そういうふうに思います。

あわせて6月7日の真ん中ですがけれども、国際交流事業に関わる商工団というのもやってきまして、そちらの人の対応もこちらで行いました。

最後になりますが、6月9日、僕は市長の代わりに出たんですけれども、関東成章会の総会に東京に行ったんですけれども、自分も分からなかったんですが、成章にはいわゆる本家の高校の田原のほかに8か所の同窓会の組織がある。そのうちの3つが豊橋、豊川、名古屋で、あとは関東、静岡、岐阜、三重、関西と、その中の関東に行ったんですけれども、出て来られる方がみんな大物で、大きな病院の院長さんであるとか、あるいは法律事務所の所長さんであるとか、あれはなかなか成章の校長さんにはプレッシャーだろうなと思って帰ってまいりました。だけど、みんなが成章高校のことを心配し、田原を何とか盛り上げようと、ちょうどここで田原の物産が、田原には東京事務所というのがあるんですけれども、その東京事務所から大量の田原の食材がここに持ち込まれて、消費をされ非常に評判がよかったです。トマト、アスパラガス、名古屋コーチン、すみません僕、名古屋コーチンが田原で一番つくられているというのを初めて知ったんですけれども、それから一番よかったのはイチヂクとメロン、これは最高でした。ということで、張り切って田原の宣伝もできたかなと自分ではそう思っています。

以上、教育長報告、ざっと簡単なことだけしゃべりましたけれども、何か質問があればすみません、よろしくお願いします。

はい、どうぞ。

田中委員

田原を美しくする推進デーについてですけれども、私も地区に参加したんですけど、小学生の参加が多かったなと思ひまして、小学校のほうに教育委員会から何か書面で地域の推進デーに参加してくださいみたいなものを出したのかどうか。

学校教育課長

実は、学校の年間行事計画を見ると、提出していただいているんですけど、田原を美しくする推進デーが入っていない学校もあったものですから、こういう全市的なものは必ず年間行事予定に入れてくださいというように校長、教頭にメッセージを送ったら修正したものが出てきたものですから、そのように行事予定にちゃんと入れてくれたのかなと、それがどのくらい効果があつたか分かりませんが、もともと学校から保護者に出すお便りの中に、月の予定でそういったものを入れてないものと入っているのと違う、その差が少しあつたのかなと思います。

太田委員

これは、地区によって参加しない、時期をずらすところがありますね。

学校教育課長

あります。ただ一応全部の市でやっているものは必ず学校としては

教育長

参加しないにしても、必ず入れてくださいということで、今年、そういう働きかけはしました。

自分のほうからも校長会で基本的には、学校はあくまで地域の中にあるんだから、やっぱり地域が頑張っているときにはこっちから出ていくことも必要だし、そうしないと地域の人を学校に呼ぼうとしたときにはうまくいかないよというような、そんな話をしたので、そのあたり校長が気を使ってくれたのかもしれませんが。でもそれは大事なことかなと。やはり小学生が出ると大人は非常にうれしく、特に年をとった方は、それなら自分も出ようかと言って、出てくれるのかなと思います。

田中委員  
教育長

にぎやかですし、とてもよいと思いました。

はい、ありがとうございます。そのほかいかがでしょうか。  
よろしいですかね。

教育長

では、これより議題に入ります。 初めに、議案第15号「令和6年度一般会計教育費補正予算について」を議題といたします。 事務局の説明をお願いします。

教育総務課長

教育総務課から説明させていただきます。

議案第15号「令和6年度一般会計教育費補正予算についてご説明いたします。

次のページから6月の補正予算について順に説明していきたいと思います。横長の資料の1ページというところをご覧くださいと思います。この資料の左上辺りをご覧くださいと、事業3と書いてあるところになりますが、この事業は中学校管理運営事業という事業でございます。

補正額につきましては、その下の表の中段の表の右に計というところがありまして、そこの2つ下ぐらい1,834万4,000円というものがあるかと思います。補正額としましてはこの1,834万4,000円を増額させていただくものになります。

内容はその下の表にありますとおり、備品購入費を補正するものになります。この補正に対する財源はこの資料の右側にあるんですけれども、教育文化振興基金を取り崩しまして繰り入れる予定でございます。

その次のページへお進みください。

この内容でございますが、田原中学校の屋内運動場の移動式バスケットゴールを購入するものになります。この補正理由でございますが、田原中学校屋内運動場の移動式バスケットゴール2対が老朽化によりまして、故障して修理部品等が製造されていないため修理することができませんので、現在この2対を利用を中止している状況でございます。体育の授業や部活動で使用もできません。また、学校活動に

大きな支障をきたしていることから今回、新規で購入をお願いするものになります。

続いて、少しページをめくっていただきまして4ページをご覧ください。4ページのほうは、先ほどと同じように事業名は中学校整備事業でございます。補正額につきましては、先ほどと同じ表で右端にありますとおり4,963万3,000円の増額、これは委託料の増額になります。この補正に対する財源は右のほうにありますますが、公有財産等総合管理基金を取り崩しまして繰り入れる予定でございます。

内容は、その次のページにお進みいただきまして、主な内容と書いてあるところがございますが、中学校の屋内運動場の空調設備設置工事の設計業務を行うもの、それと中学校校舎棟等の照明器具LED化の工事設計業務をこの市内4中学校を対象に行うものになります。

補正理由でございますが、屋内運動場への空調設備の設置については、児童生徒の熱中症対策をはじめ、子どもたちが安心して活動できる教育環境を整備するため、また、避難所にも指定されていますので、防災機能の強化を図るためにも中学校屋内運動場への空調設備の設置に取り組むものでございます。

もう1つの照明器具のLED化につきましては、蛍光灯のランプの製造が段階的に廃止されるというようになっておりまして、中学校規模も大きく、蛍光灯製造中止への対応が必要な照明器具がたくさん設置されております。LED照明導入による消費電力の抑制などの効果も高いものになります。また、避難所にも指定されておりまして、避難期間の長期化への対応も必要となりますので、この証明器具のLED化を進めるものになります。

1ページお進みいただきまして、各業務のスケジュールでございますが、屋内運動場の空調設備の設置工事の設計業務のほうは、この議会に上程した後、令和6年8月上旬から令和7年の2月下旬まで、LED化の工事設計業務のほうは、令和6年の8月上旬から令和7年の2月下旬まで、またLED工事に伴うアスベスト調査業務のほうが令和6年の8月から令和6年の11月までを予定しております。

金額については、1ページお進みいただきまして、7ページをご覧ください。先ほど申し上げたアスベストの調査業務は4中学校で279万4,000円、空調設備設置工事の設計業務は、4中学校で3,200万円、証明器具のLED化工事設計業務は4中学校で1,483万9,000円というようになっております。

教育総務課からは以上でございます。

続いて文化財課になります。

資料は8ページ、次のページをご覧ください。同じように説明をしていきます。

資料の左側、事業3文化財施設整備事業になります。補正額につき

教育長

ましては事業内訳のその他のところを見ていただくと210万1,000円ということになっております。事業は委託料になります。財源は、公有財産等総合管理基金を繰り入れる、繰入金を使用するものになります。

次のページへお進みください。

補正の理由です。博物館の空調が平成5年に開館しておりますが、30年以上経過しております、故障の頻度がかかなり増えております。個別の故障対応は部品がないというような理由から難しくなってきたりまして、各空調の順位づけを行って、重要な空調から順次更新工事を行っていくものでございます。

目的といたしましては、空調工事の今回、工事の実施設計をお願いしていくことになっております。先ほど申し上げたように博物館、開館以来30年がたっております。重要文化財等必要な資料も収蔵、展示等しております、24時間の空調をしております。開館30年が経過して、不具合箇所が結構増えてきまして、今回その空調設備の丸ごとの更新ということで計画をしております。その実施の設計を組むということになります。

業務概要のところをご覧ください。空調更新工事实施設計業務210万1,000円です。対象となる部屋は、特別収蔵庫それから常設展示室、それから特別展示室という博物館の重要文化財の収蔵、展示しているような部屋を優先的に今回行って、この3室が同じ空調機械室で機械が入っているものですから、今回その3つをまとめて更新をするための実施設計を行っていくというものになります。

説明は以上です。

ありがとうございました。

それでは、事務局の説明が終わりましたが、ご質問等はございますか。よろしいですかね。

ご質問等もないようですので、お諮りをいたします。

議案第15号「令和6年度一般会計教育費補正予算について」は、原案どおり可決することでご異議ございませんか。

委員  
教育長

異議なし

ありがとうございました。

では、ご異議ないようですので、議案第15号につきましては原案どおり可決をいたします。

教育長

では続いて、報告事項に入りたいと思います。

初めに、教育委員の皆様方の連絡報告事項を順次お願いをしたいと思います。

田中委員

それでは田中委員からよろしくお願いします。

私から2件報告いたします。

教育長

金田委員

教育長

太田委員

1 件目です。5月26日、視覚障害者団体さくらんぼさんの心と心をつなぐ音楽会に行ってきました。昨年度、若戸小校長だった小林啄先生が出演されると聞いていたのですが、司会もされて大任期のご様子でした。途中出演された柳田知可さんの弾き語りや、音楽に合わせた空手の演武、福江高校のバンドなど盛りだくさんで、キッチンカーも出ていて、老若男女、健常者と障害者が楽しく過ごしていました。

啄先生が参加されているバンドは、バディーズといって啄先生のウクレレと伊藤悦子先生のフルートなど、ボーカルも3人いまして、健常者の男の方と聴覚障害のあきちゃんさんがサインボーカルといって手話と表情、体全体など使って歌われていました。観客が合いの手を入れたり、手話サークルの方々が一緒に歌ったり、会場が一体となりとても楽しかったです。皆それぞれが支え合い、お互いのできることを認め合う、とても温かな音楽会だなと思いました。

2 件目です。

前回、教育長さんから報告のあった市内3高校の合同説明会についてですけど、中学生のお子さんを持つ保護者の方に少し聞いたのですが、事前申し込み式だったので参加しづらいという意見がありました。中でもお子さんは興味がないのに、保護者は興味があって行きたかったなという声がありましたので、来年度開催される時は入学式や保護者会で周知するなどすると、参加者がもっと増えるのではないかなと思います。先生方の説明だけではなく、実際通われている生徒さんや卒業生からの話も聞きたいという、あとは生徒さんの保護者の話も聞きたいなという意見も聞きました。

よろしくお願いします。以上です。

ありがとうございました。校長先生たちにも言っておきますね。

では、金田委員よろしくお願いします。

自分は1点ございます。

6月5日の日に男女共同参画のフェスティバルの打ち合わせについて行ってまいりました。7月28日の日曜日に田原の文化ホールで10時から男女共同参画のフェスティバルが行われます。教育総務課の前大羽課長さんが企画部の部長としてお出迎えしてくれると思いますので、皆さんお時間がありましたら足を運んでいただけたらと思います。

自分からは以上です。

ありがとうございました。

では、太田委員お願いします。

私は、6月4日の本年度第1回目の南部小学校の学校訪問に行かせていただきました。昨年、研究発表で2校研究発表なものですから伊良湖岬小学校のほうへ去年は行かせていただいたものですから、今年楽しみに研究発表後の様子を学校のほうで見させていただけるなとい

うことで楽しみにまいりました。

I C Tを活用した授業というのが本当に定着をしていて、指導者も児童も本当に流暢に活用ができていたように思います。

それから、授業の流れ、学習のプロセスも全校統一されていて、1つのパターンで授業に取り組んでいて、さすが研究発表の成果があるなということを感じました。

去年は、国語と算数で行いましたけれども、今年はほかの教科にも広げていっているようです。授業の児童の様子ですけれども、大変活動的なお子さんが多くて、授業としては活気がありますけれども、やはりそこに影の薄い目立たない子たちへの配慮も必要じゃないかなということを感じました。南部小学校は、藤尾山等、大変山を抱えておりまして、今の時代災害の危険性のあるところに立地しているわけですから、例年、台風、大雨等があつていろいろな対応に苦慮されていますので財政面等、市からより厚い支援が必要じゃないかなということを感じました。

学校訪問につきましては、その1点ですが、それ以外に5月は市内たくさんいろいろなイベントがありました。先ほど、教育長先生からお話がありました市の陸上競技大会にも一観客として、見させていただきましたが、以前に比べればやはり小学校の学校としての参加がなくなったものですから、さみしい思いをしましたがけれども、それでもクラブチームを中心にして個人出ていて、大会としては大変活気があつて、観客も結構いましたので今後は、いろいろな地域の力を借りて、さらに大会が盛り上がっていいなということを感じました。

それから、私たち文化協会で5月24日から26日、春の文教まつりの運営側で携わせていただきました。教育長さんにもお越しいただいたり、多数の方々に参加をいただいて大変イベントとしては盛り上がりしましたが、文化協会自体会員の減少だとか、高齢化だとか、そういう問題を抱えておりますので、これから子どもたちや若者世代との連携というか、そういうものつくって行ければということで文教まつりでP Rができたように思います。

その合間に先ほど、田中委員さんからありまして心と心をつなぐ音楽会のほうにもちょっと覗きに行かせていただいて、大変好天でたくさんの方が参加しておりましたが、私が一番感心したのは退職された先生方、現職の先生方も参加されておりましたけれども、先生だけでなくいろいろな方がああいう活動に積極的に参加されているということに対して、すばらしいなということを感じました。

以上です。

ありがとうございました。

では、高崎委員よろしく申し上げます。

私は、3つに絞ってお話しをさせていただきたいと思います。

1つ目、部活動、2つ目、職場体験、3つ目、海外交流についてお話しをさせていただきたいと思います。

1つ目の部活動について、なぜこのようなことを思ったかと言いますと、たまたま春、教育委員会表彰を受けられた方とお話しする機会がございまして、その方がおっしゃっていた言葉が印象的だったのでお伝えしたいと思います。空手の先生でした。私が軽率に申し上げたのが、今、にぎわっている大谷君の奥さんが幼い頃空手をやっていたから、いいですね、本当に空手、人気が出ますよねというようなことを軽率にも申し上げたら、おっしゃった言葉がさすがだなと思ったんですけれども、いろいろな個性の方がいらっしゃいますけど、本当に平等に大切なことを教えたいと思っていますというお言葉をいただきまして、あ、私も反省させられるとともに、こういった方が部活動が縮小されていきながらもいらっしゃるということがありがたいなと思いました。そして、もう1人スポーツの方ですけれども、世界陸上の選手だった方ですけれども、田原でかけっこ教室で、田原のお子さんたちを陸上の育成に関わりたいというようなお話しでして、本当に今、日本の一流のトップアスリートと一緒に走っていらっしゃる方なので、精神面、肉体面、栄養面、あらゆるコーチングを勉強していらっしゃいますし、あらゆる一流の世界を知っている方が田原にいらっしゃって、また、陸上のすごく優秀な方々いらっしゃいましたけれども、高校生になられた方、携わっていらっしゃったということを伺って、こういういろいろなすばらしい方がいらっしゃるということは、部活動が縮小されていくということもあると思いますけれども、将来少し明るい希望が見えた気がいたしました。

次に、職場体験ですが、田原中学の職場体験を受けさせていただきまして、本当に私どもも勉強だったんですけれども、一昨日中日新聞の通信局さんからお電話がありまして、1日通信局さんで記者の勉強をされたいという方がいらっしゃったそうです。記者さんはお忙しいので、残りの2日間をお願いできませんかということでお預かりするものですから、記者さんにご興味があるということで、やはりそういった関係のお仕事の学びを考えなければいけないのではないかなということを改めて思いました。

次に、海外交流ですが、先ほどプリンストンの話が出ましたけれども、太田委員さんにうちの娘も中学校自体引率していただきまして、たまたま先日、お休みの日に下の娘とごはんを食べに行きましたら、当時、20年ぐらい前、ALTさんだった方がたまたまいらっしゃったのです。そこに某中学校の先生もたまたま偶然、私たち3人違うところから来て居合わせたんですけれども、某中学校の先生はPTAの作業会の後、休日にもかかわらず本当にお疲れだったようだけれど

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>も、ALTさんも当時の教育委員会さんのメンバーの方と一緒に食事をされていらっしゃいまして、3人で海外交流のことだったり、それから英語教育のことだったりお話しができたことはすごく私にとっても充実した時間を過ごすことができました。並びに、先ほど教育長さんがホストファミリーさんがたくさんいらっしゃってありがたいとおっしゃっていましたが、本当にたくさん、いっぱい、いっぱい、その時代にいろいろな経験をお子さんたちがしていただけるとうれしいなと、私も今になって思います。</p> <p>最後に私が感じたことですが、先ほど教育長さんが関東成章会に行かれたということでしたけれども、本当に田原にはいっぱい、いっぱい、たくさんいいところと、たくさんすばらしい財産が眠っていると思います。これを本当に皆さんに気がついていただきたいですし、私も子どもたちが3人東京にいる頃、よく主人が田原市出身で東京でお店をやっている方の方のところに行こうというようなことを言っていて、いまだに一度も行ったことがないものですから、一度ぜひこれからは郷土愛というか、田原をもっともっと大切にしていきたいなとつくづく感じております。</p> <p>以上です。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは今いただいた情報を学校であるとか、そのほかここにはないメンバーに伝えて生かしていきたいと思います。よろしくお願いします。</p> |
| 教育長    | <p>それでは、報告事項の（2）田原市学校教育ICT化推進計画について事務局から説明をお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 学校教育課長 | <p>お願いします。15ページからになります。委員の皆様には紙媒体で配付させていただいておりますが、ギガスクール構想の前倒しにより、1人1台端末、タブレット端末が配布されております。その活用、それから教職員の活用も含めて、それから今後予想されるデジタル教科書等の整理等も含めて計画を策定したものがございます。これは、この後、来週開催されます校長会議で校長先生方に説明した後、各学校でもこれに沿ってICT化を推進していけたらと思っております。</p> <p>以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 教育長    | <p>それでは、何か聞いておきたいことはありますか。</p> <p>またありましたら、後日、学校教育課長にご質問ください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 学校教育課長 | <p>それでは、報告事項（3）田原市学校運営協議会運営の手引き及び田原市地域学校協働活動推進員運営の手引きについて事務局から報告をお願いします。</p> <p>まず、34ページからの田原市学校運営協議会運営の手引きというものがございます。これは、コミュニティスクールの導入に関わって、</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

教育長

あるいは今後導入しようという学校から、運営の手引きといいますか、指針といいますか、基本的なことも含めて知りたいという声が多くございましたので、2冊になっているんですけども、まずこの田原市学校運営協議会、この学校運営協議会というのが、学校運営協議会制度を取り入れている学校のことをコミュニティスクールというものですから、まずその部分で手引きを1冊作成しております。

それから、もう1つの手引きが田原市地域学校協働活動推進員の運営の手引きでございますが、これにつきましては地域学校協働活動に関わることです。コミュニティスクールといいますと、多くの場合、この地域学校協働活動のほうをコミュニティスクールというように誤解といいますか、捉えていることが多いんですけども、これは2つ別もので、この2つを一体的に整備していくというようになっているものですから2冊になってしまうんですけども、既に取り入れている学校もありますし、まだまだこれからという学校もありますので、そういったことも含めてこれを各学校に配布させていただきます。これにつきましては、学校の中だけで使うというわけではなく、地域の方も含めて、こういったものを提示していただいて、コミュニティスクール、学校運営協議会、それから地域学校協働活動について理解を深めていただけたらということで作成をさせていただきます。

以上です。

なかなか分かりにくいところではありますが、課長が説明したように学校運営協議会は、学校の中に地域の人に入ってもらって学校の運営をどうするか、地域学校協働本部のほうは、これコミュニティ、地域のほうにあってそれぞれ学校にどのようなことを地域として引き上げられるか、そういうのを考える、その辺できちんと一度線引きはできております。文部科学省は、基本的にコミュニティスクールをまず推進をする、つまり学校のほうをまず推進をして、それから地域のほうを、基本的に学校だけでは絶対足りないものですから、地域のほうも順次これの協力を仰ぐという形になっています。

ただ、田原の場合ははっきり言って昔から地域が、学校に対してよく、密接になっているものですから、なかなか組織づくりという点では別にそんなことをしなくてもというような声があるのも事実です。だけど実際、形をつくれれば今の人が替わって代を何回替わっても基本的にはそれが継続していける。やはり学校にとって地域が大事なのは当たり前であって、地域にとっても学校は大事なはずなので、表裏一体の計画を推進していくためには、こういうきちんとしたマニュアルみたいなものがあるといいということで学校教育課が作成をしていたものです。

ということで何かご質問等ございますか。

太田委員

はいどうぞ。

いろいろ分らないことはあるんですけど、コミュニティスクールというのはいろいろ話題になってきて、中学校が福江中だけでいろいろやられて、かなりになると思うんですけど、市内で実際にコミュニティスクール、学校運営協議会を立ち上げて小中学校がどのぐらいやっているのか、それからまた、地域学校協働本部というのも違いが私のほうで十分理解ができていないですが、地域のほうでこれを立ち上げるということですけども、これができているところが市内にどれぐらいあるのか、そのあたりの状況をお聞かせいただけたらと思います。

学校教育課長

まず、いわゆるコミュニティスクールですけども、田原中、衣笠、東部中、泉小、高松小、福江中、今年から赤羽根小とか、大草小だとか東部小だとか、12校、半分近くに今なっております。

教育長

多分、校長の評価シートを見る限り、今年、来年、その次辺りまででかなりの学校がコミュニティの学校運営協議会はつくられるはず、この必要性というのは、学校はよく分かっている。ただ、もう一方の協働本部のほうは少し異なります。

学校教育課長

協働本部も基本的に同じ数になるところですが、若干違って例え、協働活動でいうと赤羽根中であるとか、少し遅れてできるところがあるんです。必ずしもイコールではないです。地域学校協働本部のほうは少し少ないです。泉小ですと、学校運営協議会を最初に設置して2年後からこちらをつくり始めて3年後にできたものですから、たまたま福江中学校は同時に、福江中学校は準備期間を2、3年かけて準備ができたところで同時にスタートしていくのですけれども、泉小学校の例で申し上げますと、泉小学校だと先に学校運営協議会制度をコミュニティスクールにしておいて、その後、協働本部を立ち上げていく、立ち上がっていくというちょっとずれているような学校も幾つかあるものですから、若干、協働本部のほうが少ないです。

太田委員

はい。徐々にですね。

学校教育課長

そうですね、かなり増えてはきております。

教育長

また、多分そういうのが地域のほうで立ち上がると、そこで一番大事なのは、地域と学校をつなぐいわゆる推進員という形になると思います。多分、皆さんの肩書はそれにピッタリかなというような気もしないでもないですけども、また、お声がかかったら、ぜひお願いしたいと思います。多分、教員と地域の経験がある太田先生なんかぴったりだろうと思います。一番大事なのは推進員ですので、もうトップの校区会長は学校の協働本部に入っていますので、協議会に入っておりますので、要は実務としてそれをつなぐ推進員がどれだけ力を発揮できるかで協働本部のあるいは協働活動の動きが変わってくるなと思っていますので、またよろしく願いいたします。

教育長  
教育総務課長

そのほかどうでしょう。  
よろしいですか。ご質問もないようですので、以上で報告事項を終わらせていただきます。

そのほか、事務局から何かございますか。  
教育総務課からです。  
次回の定例会等の行事のほう、スケジュールをつけさせていただいております。資料の最後から2ページ、2枚前ですね、94ページの資料をご覧ください。  
教育委員さんの出席日程案ということで、資料をつけてございますのでご覧ください。

本日6月12日以降のスケジュールをつけさせていただいております。

まず、定例会ですけれども、7月19日に教育委員会定例会を予定しております。会場は本日の会場と同じ302会議室で13時30分からを予定しております。

8月の定例会ですけれども、8月23日の金曜日でございますが、時間が調整というように資料のほうはなっておりますが、こちら午前の開催でもいかがかなと思ひまして、こちらでお聞きしたいと思ひますけれども、例えば午前10時からとか、そういう形でよろしいでしょうか。

金田委員  
教育総務課長  
教育部長

全然かまいません僕は。早めに言ってくれば。  
では、10時でよろしいですかね。

ずっとじゃなくて、すみません、どうしてもこの週が非常に他の会議が多く都合がつかなかったものですから、今日お聞きして、皆さんからご了承いただければこの日程にして、もし都合が悪ければ午後からにして、会議の課長はちょっと欠席させていただくようなことで、皆様のほうがそれでご了承いただければ、この日は午前中ということでお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

教育総務課長

では、8月23日は午前10時からということでお願いいたします。  
そのほか、7月3日は委員さん全員がご出席、愛知縣市町村教育委員会連合会総会研修会、刈谷市総合文化センターになります。  
7月10日のほうは、東三河教科用図書採択地区協議会に田中委員さんがご出席、7月12日は、三遠南信教育サミット in 蒲郡市ということで蒲郡市クラシックホテルで委員さん全員のご出席、7月22日は、東三河小中高特連携教育推進協議会ということで、東三河県庁のほうですが、田中委員さんのご出席ということでお願いしたいと思ひます。

その下の表の学校訪問につきましては、この表に記載のとおり、ご出席をお願いしたいと思ひます。

教育長  
図書館長

教育長

学校教育課長  
教育長  
学校教育課長

教育長

太田委員  
太田委員

教育長  
教育総務課長補佐  
教育長

その次のページの表、最終ページですけれども、教育関係のイベントを記載しておりますので、よろしくお願いいたします。

教育総務課からは以上でございます。

はい、ではお願いします。

図書館から小さい冊子をお配りしております。たはらとL e a fの6月、7月号になっておりまして、6月、7月に開催されるイベントのお知らせとなっておりますので、またよろしかったらご覧ください。

以上です。

ありがとうございました。そのほかありますか。

お願いします。

はいどうぞ。

その他の資料としてつけさせていただいておりますが、アメリカブリンストン市ギブソン郡の教育団・商工団の来訪についてということで、本年度経由をした6月5日から9日、こんなような日程で行いましたということで載せさせていただいておりますのでまたご覧ください。

以上です。

そのほかありますか。

いいですか。

事務局からはないようですが、委員の皆さんから何かございますか。

よろしいでしょうか

社会を明るくする運動の講演会については、これは自由参加ぐらいでいいですか。

はい、どうぞ。

ご案内ですので、もしお時間があればということで。

そのほかよろしいですか。

それでは、ないようですので、以上で本日の議事は全て終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

これをもちまして田原市教育委員会第6回定例会を閉会とさせていただきます。

お疲れ様でした。

閉 会 午後2時24分

教育長

委員

委員